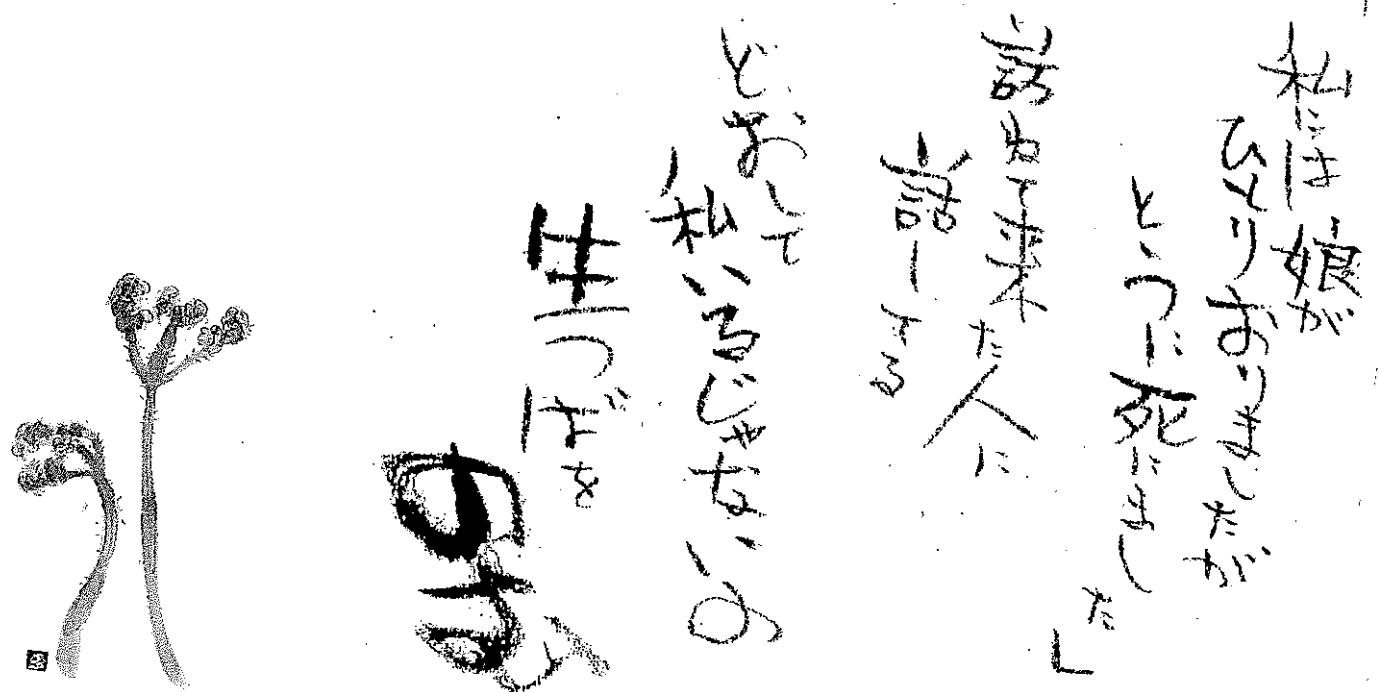


## ひとり娘

私は陶人形を創つています。

口込みで聞いたという人が訪ねて来られました。階下で母が応対している声がしました。「この作品は娘さんが創られたのですか」と母に尋ねておられました。「娘は死んだ」と言つてゐるではありませんか。あまりの話に、私は接客のきっかけを失いました。息をころし耳を傾けて一刻も早いおひきとりを願つたものです。



## 『ひとり娘』

今回のテーマは「ひとり娘」です。お母さんに「娘は死にました」と訪ねて来る人に言う度に恥ずかしさと苛立ちの感情が起こってきたそうです。その時は、そんな感情と向き合う連続だったそうです。